

# “声の届く政治”実現へ!! 議会でフル稼働!!

関沢としゆき議員 ◀◀◀ 一般質問 ▶▶▶ 土田ひろのぶ議員

平成25年度第3回定例会本会議において、関沢としゆき議員が一般質問に立ち、社会保障の適正化、市民の健康増進などについて質問しました。吉田市長は、医療費の明細書であるレセプトのデータを活用し、保健師による保健指導を国民健康保険健全化計画に盛り込み平成26年度から実施すると答弁しました。



平成25年度第3回定例会本会議において土田弘之宣議員が質問に立ち、①市長の政治姿勢について、②中学校給食について、③小児医療費の無料化の拡充について、財政規律から財政出動に転換するには構造的転換が必要であると質疑を交わしました。吉田市長は議会の声に真摯に耳を傾け、市民ニーズを把握しながら、財政健全化計画と連動させながら実現していきたいと答弁しました。



## 平成26年度予算要望を提出 重点項目に小児医療費無料化の 更なる拡充を要望!



現在、平成26年度の横須賀市予算案の編成作業が進められています。公明党横須賀市議団は多くの市民の皆さん、各種17団体からのご要望をまとめ、去る10月8日、吉田市長に「平成26年度予算要望書」を提出しました。小児医療費無料化の拡充をはじめ、26年度に取り組むべき7項目を重点項目として早期の実現を求め、74政策にわたる268項目(新規事業39項目)を予算要望として提言しました。

## 小学校に津波避難階段が設置されました!



追浜の海岸近郊にある市立夏島小学校は、標高が3メートルで浸水が予想される地域として津波被害に対する不安から避難階段の設置要望が学校はじめ地域の皆様から出されていましたが、平成25年11月初旬、待望の津波避難階段が校庭に設置されました。

## 『日本一高い』横浜横須賀道路の料金値下げ 公明党のネットワーク力で太田国土交通相への直接要望が実現!



▲太田国土交通大臣に要望書を手渡す木村横須賀商工会議所会頭(現在、特別顧問)、板橋議長、吉田市長、古屋衆院議員、小泉衆院議員(右から)

▲横浜横須賀道路



『日本一高い』と言われる横浜横須賀道路。首都圏中央連絡自動車道の外側は1キロ当たり24.6円だが、横浜横須賀道路は43円。この問題が横須賀の地域経済の大きな障害要因であることから、横須賀市議会は去る9月6日の本会議で、「料金の引き下げに関する意見書」を全会一致で国へ提出。さらに10月28日には、太田国土交通相(公明党)への直接要望も実現し、「前向きに検討する」との回答を頂きました。異例とも言えるこの事態に、「公明党のネットワーク力で実現できた!」と大きな反響が広がっています。